

小學作文新書

國語發達練習

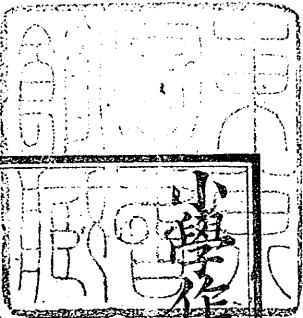
卷四

岡山縣學務課編輯 卷四初等科第三級

小學作文新書

版權
所有

細謹
舍藏版



小學作文新書卷之四



岡山縣學務課 編輯

初等第三級

假名交リ文之部

該部ヲ授クルニハ生徒已ニ前卷ニ於テ粗々續續方ノ一斑ヲ知ル故ニ此部ニ至リテハ稍其全豹ニ及ボシ完全ナル一文ヲ綴ラシメテ要ス而シテ教授法ニ至リテハ前卷ト異ナルコトナシ

作文新書

卷之四

一〇

第一

其爪銳喬木多。摶食物。モ。

鷹

鷹深山ノ大木ニ棲小

諸鳥。モロク。

猪

鳥ヲ捕ニ食トス

深山。モ。

猪

猪ハ山中ニ栖獸ニニ夜

野。晝伏。田。

出テ田圃ノ害ヲ爲ス

最上。其鱗。

鯉

鯉ハ河魚ノ上品ニニ其

其長頭尾。三

大ナルモノハ三尺餘ナリ

十六

藤蔓。其形種々。イ。

椅子

椅子ハ木ト籐トニ作リ腰

ヲ掛クルニ用ウ

春時。秋日。其紫色。甘。

葡萄

葡萄ハ春花ヲ開キ秋實

ヲ結フ其味甘シ

木綿。絹。類。種々。製作。ル。

襦袢

襦袢ハ布帛等ニ製ス

肌ニ著ル物ナリ

庭園。作。栽。黃。白。紅。

菊

菊ハ秋日百花ニ後ニ花

本草綱目 卷之四

色シキ

花王ハナノウ 春時ハルトキ
美花ミハナ

冠カウ 雌雄メオ 鷄トリ
屬ゾク 此コノ 雄オス 鷄トリ

七色シチシキ 朝虹アサノニジ
夕虹ユフノニジ 東ヒガシ 西ニシ

竹文タケノモノ 卷之四

ヲ開クモノナリ

牡丹

牡丹ハ春日大ナル花ヲ

雉

開ク其形芍薬ニ似リ
雉野鳥ニシテ羽毛甚ク

虹

美麗ナルモノナリ
虹ハ空氣中ニ在水氣

日光ニ映シテ現ル者ナリ

造ツクリ 棕欄シロ 繩ヒモ 繫ツル

錨

錨ハ船ヲ止ムル器ニシテ鐵

狡カウ 黠カウ 野ノ 書シヨ 隱カク

狐

ニ作リ
狐ハ狡猾野獸ニシテ夜

雨アメ 雪ユキ 又マタ 日ヒ
光ヒカリ 防カウ

笠

出テ食物ヲ盜ミ食フ
笠ハ管又ハ竹ニ製シ

心ココロ 棒ヒヤウ 綱ツナ 舞マヒ ス
以モテ

獨樂

頭ニ被ル具ナリ
獨樂木ト鐵トニ作ル

非ヒ 文ブ 所トコロ 書シヨ

卷之四

〇三

聲發ス樂隊
最大

喇叭

兒玩具ト爲ス者ナリ

喇叭ハ長キ管ノ末開キ

甚ダ暖木綿

羅紗

タル者ニシテ音樂ニ用ウ

羅紗獸類ノ毛ニ織

勝

玻璃鏡

望遠鏡

リタルモノニテ人ノ衣服トス

望遠鏡ハ遠所ニ在ル物

ヲ近ク見ル器械ナリ

水上ノ泛運

船

船人又ハ荷物ヲ載セテ

河海ヲ渡ス者ナリ

交易ル便利
政府スルトコロ發
行ダス

貨幣

貨幣ハ金銀銅等ニ造

リ物賣買ニ便スル者ナリ

日月出入月
蝕日蝕氣候

曆

曆ハ一年中ノ時節ノ變

更ヲ知ル書ナリ

夏時トキ夏晩
薄暮カタ飛

螢

螢ハ夏日水邊ニ生テ夜

竹文彙書

卷之四

幽谷イウコ梅枝ウメエ
人愛ヒトヲミス

羽毛ウマウ美ミ
游泳イスイ離リ

搔木象牙製カウキゾウガセ
造ツクリ

鶯

ニ及ビテ光ヲ放ツ
鶯春日谷多出テ美聲
ヲ發シテ轉ル鳥ナリ

鴛鴦

鴛鴦水鳥ニテ雌雄
常ニ伴ヒテ水上ニ游ブ

櫛

櫛ハ髮ヲ梳ル器ニテ黃
楊又ハ鼈甲ニテ作ル

骨張高風任ホネハルカウカウ

玻璃立窓取カウリタテマドトル
ル明アカリ

脚丹頂アシタニキウ
長魚類ナガイサナ食クハル

甚佳美味シバカビシメ
燒食ヤキクハルス

紙鳶

紙鳶竹紙ニ造リ糸ヲ
繫キテ空中ニ颺ル者ナリ

障子

障子木ニ造リ紙ヲ張
リ風ヲ防グ者ナリ

鶴

鶴ハ白キ大ナル鳥ニテ常
ニ水邊ニ栖ム

鰻

鰻細長キ川魚ニテ味

作文新書 卷之四 五

秋草シキサキ 艷美ビシ
多種シク 々シク

牽牛花 牽牛花 秋草ニシテ百朝

花ヲ開キ日中ニ萎ム

鍊銅ウツロ 錫シ 真鍮シヤウ

火箸 火箸ハ金屬ニ造リ火

挾ムニ用ウ

金縷嵌油カネヲカハシメテ

樽 樽木ト竹トニ造リ酒

酢醬油等ニ容ル具ナリ

紫色シヨクシヨク 汁シク 漬ヅク
物食スモノクハス

茄子 茄子其色紫ニシテ煮テ

甘味カンミ 芳ホク 味ミ
佳美カミ 淨水ジヨウスイ 氣キ

梨 梨春日白花ヲ開キ夏

又秋ニ至リテ實ヲ結ク

濕地シツチ 諸シヨ
種シク 々シク

燕子花 燕子花濕タル地ニ生シ

種々美花ヲ開ク

画寫具ガクシヤク 具グ

石筆 石筆ハ蠟石ヲ削リテ製

シ石板ニ字ヲ書クニ用ウ

箱衣裳ハコイモノ 櫛シ
松杉マツノキ

簞笥

佳ナリ人好ニテ之ヲ食ス
簞笥衣服ヲ納ル器ニ
ニテ多ク桐ニ作ル

金屬キンゾク 木製キモノ
造ツクリ

燭臺

燭臺蠟燭ヲ立ル臺ニ
テ夜間室内ヲ照ス具ナリ

軟肉ナニシ 食用イクウ 衛護エイゴ
物モノ

榮螺

榮螺堅キ殼アリ其中
ニ縮ミ入リテ其身ヲ護ル

總名ソウナ 縮緬シュクマン 純ジュン
子コ 天鵞絨テンガゼ

織物

織物ハ布帛總稱ニシテ
木綿絹羅紗等類ヲ云

花實ハナノミ 松茸マツタケ
香茸カウタケ 玉茸タマシメジ 推茸シメジ
茸シメジ

茸

茸ハ山林ニ生ル植物ニ
ニテ美味アリ食用トス

金石キンシキ 俾シ 食物シヤクモノ
撰シ バズバズ 除ノゾク
外ホカ

豕

豕ハ人家ニ畜テ獸類ニ
テ食用トナスベシ

第二

作文新書

卷之四

六

秋草アキカサ多艷美オホシホビ
縹種ヒロシ々々ヒロシ

牽牛花

牽牛花秋草ニニ草朝

鍍銅クワドウ粉真鍮シシチカ

火箸

火箸ハ金屬ニ造リ火ヲ

金箍散油

樽

樽木ト竹トニ造リ酒

紫色ムラサキ漬ヅケ
物食モノクシス

茄子

茄子其色紫ニニ煮テ

甘味カンミアキ味アキミ
佳美カビアキ水氣スイキ

梨

梨春日白花ヲ開キ夏

濕地シツチタルトチ諸シヨ
種シユ々々

燕子花

燕子花濕タル地ニ生シ

画寫具ガクシヤクグ

石筆

石筆ハ蠟石ヲ削リテ製

ニ石板ニ字ヲ書クニ用ウ

食ニ又鹽漬テ食用トス

又秋ニ至リテ實ヲ結ク

種々美花ヲ開ク

木髮截斷キカミセツタン

海中カイナカ住人スミジン
体勢タマシ食シ可カカ
云クモ

滋養シヤウ報ハクス
食用シヨウヨウ上ウヘ時トキ早サカサ

朝アサ子コ
石炭セキタン油アブ硝子セウジ
其光ソノヒカリ

剪刀

剪刀、鐵下鋼、造り紙
布等ヲ截ル器ナリ

河豚

河豚、美味アル魚ナレド人
ニ害アリ食スヘカラス

雞

雞、人家ニ飼フ鳥ニシテ
其肉ハ美味アリ

洋燈

洋燈、夜間火ヲ點ル器

梟

ニシテ其明キ行燈ニ勝ル
梟、眼力甚ク強ク夜間
能ク虫類ヲ捕ヘテ食ス

手紙

手紙、遠方ノ人ニ送リテ
談話ニ代フル者ナリ

錐

錐、鋼鐵ニ製シテ木又
竹等ニ穴ヲ穿ツ具ナリ

畫樹枝エビキ息イヒ
捉ト

談話ダンバシテ言語ゲンゴ
代用ダイヨウモテ

穿孔センコウ子コ針ハリ
銳尖ケツセンルル

六花伴地上
好寒中寒數
寒冷カキ

雪

雲冬自到降ルモニテ

其色甚々白シ

口上書類之部

該部ニ於テ書牘文ヲ授クルニハ公用ト私用ト
ヲ論セズ近キヨリ遠キニ及ボシ易キヨリ難キニ
進ムルノ順序ヲ誤ルベカラズ假設ハ私用文ニテ
ハ先ツ父母兄弟ノ安否ヲ問ヒ親戚朋友ノ起居
ヲ聞キ疎遠ヲ謝スル等ヨリ始ムルガ如ク公用

文ニテハ先ツ學校ヘノ届書ヨリ次ニ衛生掛及
ビ戸長役場等ヘノ願届等ニ及ブガ如クスベシ
文體ハ簡易ニシテ意ノ通ズルヲ主トスルガ故
ニ解シ難キ故事ヲ引キ或ハ澁難ナル熟語等ヲ
用井ルベカラズ

第一

人ノ物と贈る書

進上仕作

凡テ書簡文ヲ授ル
ニ尊稱謙辭等ニ
遭遇スル毎ニ懇々之
ヲ説示シ生徒ヲ感
ハシムル勿レ
テシキヤ
進上仕作
進上仕作

結構 カウコウ 何寄 ナニヨリ

今日 コノヒ 入校 ニラカウ 相済 スミ

由 ヨリ 奉 タテマツル 目出度 メデタシ 存 ツク

右返事

何寄の品有難と存

入学を報する書

昨日入学いし

右返事

入校の趣契いし

書籍返却の書

出書 シヨ 返納 ヘンノウ

書冊 シヨ 返却 ヘンキョク

車 クルマ 待 マツ

何系堂 ナニケイドウ

出書返却致し

返の書籍返却致し

人を招く書

明日出下され及待し

右返事

明朝来上致すべし

不系を告ぐる書

今朝より腹痛は付不系依

医者を頼む書

腹痛甚敷は付来診致す

入学を問ふ書

今日入学成るは教

右返事

昨夜より感冒
不系上ル致
し難く

腹痛甚敷来診
致す

昨日より今日
入学を問ふ書

今朝今朝

貴書が拝読
ハテ見テ

ル

些少シ廉末
献上マス

澤山
多サ

今朝入学いたし

人の書面よ書る書

市紙之趣承知仕

筆を贈る書

廉末はらば学進上致

右返事

出書下され有難く存

頼みは依頼
頼みは依頼
頼みは依頼

漸く快氣
漸く快氣
漸く快氣

輕少は京
輕少は京
輕少は京

頼みは是らるる書

頼みの趣は知被也

病氣快復と報る書

私を追々快復致し

是書物を贈る書

此品所は是等の験は進上供

お返る

美き結搦何
美き結搦何
美き結搦何

今明日は借
今明日は借
今明日は借

お使相渡
お使相渡
お使相渡

結搦の是見舞下されぬ存

書物を借る書

習字に本等の借り致す

お返る

中越の書籍は使お返り

第二

頼み置きしを問合する書

事件^{ジケン}下^カ如何^{イカニ}。
カ^{ドウ}先^{セン}日^{ジツ}ノヒ^キ過^ス。
日^ヒ譯^シ。

友^{トモ}三日^{ニチノミ}今^{イマ}少^{ウチ}。
整^{トヨク}へ瀾^{ラン}魚^{イサ}。

試験^{シケン}昨日^{キノ}今日^{コン}。
日^{ニチ}。

先日願上置きいふ如何
以裁何也

右返り

二三日の内にお調へ

べし

試験済みを報むる書

私共昨日試験お済み

右返り

昨日試験お済み由目出

夜書

及弟を煩する書

定期試験は及身の内架出

他行を報むる書

私共昨日東京へお越し

賀^ガ一^{イチ}上^{ジョウ}珍^{シン}重^{ジュウ}。
タ^タシ^シ者^{モノ}。

定期^{テイキ}試験^{シケン}。
優^{ユウ}等^{トウ}殊^{コト}。

羅^ラ越^{コト}下^カ大^{ダイ}坂^{サカ}。
東^{トウ}京^{キョウ}神^{シン}戸^コ。

手く新関一
日新関一
葉イチ
シマエリ
シマエリ
シマエリ

能く津使は
能く津使は
能く津使は
能く津使は

新字を借る書

何く新関は流満みの分四
五枚お借りて一夜は

能く津使は謝する書

能く津使は下されは能く津使の能
有がたき書

世話せらるる一人の能く津使の書

先般中
先般中
先般中
先般中

本日何村何
本日何村何
本日何村何
本日何村何

引移一帖日
引移一帖日
引移一帖日
引移一帖日

先般中の格別な能く津使の能
有がたき書

轉宅を報ずる書

私共々日何村何番地轉
宅仕ひるは知らせる書

右返事

昨日何村何番地轉の由目出

夜行

馳走よかりたる家の也書

昨夜市馳走のおめり難

くは礼一云

久し逢もよる人の也書

其後の疎遠におもひ侍

お音個夜

昨夜の馳走
響應ウチ

其後の疎遠
お音安否
起居ス

通知
郷宅
以上三
種書

道中
お音
お音
お音

帰免せしを報せし書

昨夜帰免ははる侍志ら

せ申云

右返事

市道中は障りなくは帰

りの趣賀云

父母のお音を報せし書

障事下各
異ヲ勉强
安意江
上
お慮

招待
失礼失敬用
件

私る障りなく勉強仕の間
正お心下さるべし
人の招きを改る書

招き下され希く存心授
なま用り大建河り改り

交換証書式

布告書
一通
取
取

請取及証文等
用数字左
字用ウ
拾十
数字同

記
一 布告書 一通

右通し下され交換す也

何年
何月何日
何某 印

何某殿

以下後記の姓名ハ略ス

覚

金拾圓也但
米代は買物
代領文也

請取証ハ營業ニ
關スル者ニ限リ五圓
以上是錢印紙ヲ
貼用スヘシ

玄米 白
米

金拾圓也
但し何代
右正請取也
年月日

記

玄米 白
右正受取也
年月日

薦包書籍
牛馬車
紙包

薦包
右正受取也
年月日

送り状書式
送り状

上酒。斗也。
注。文。送。送。り。

送。狀。營。業。二。關

不。者。限。り。五。田。以

六。毫。錢。印。紙。貼。用

ス。ベ。シ

通。運。會。社。差

立。差。上

一。上。酒。斗。也。

右。注。文。有。送。り。斗。也。

年。月。日。

記

一。筵。包

寺。個

右。通。運。會。社。を。以。て。差。立。也。

年。月。日。

贈。遺。類。語

慰。斗。

昆。布。

進。上。

獻。上。

廉。品。

土。產。

月。謝。

束。脩。

落。謝。

寸。志。

禮。儀。

正。祝。儀。

正。年。玉。

正。歲。暮。

正。旦。壽。

慰斗。伸。範。
昆布。進。上。
呈上。獻。上。
廉品。廉。酒。
廉葉。土。產。
月謝。束。脩。
落謝。落。儀。
寸志。禮。儀。
正祝儀。正。年。玉。

三十一

K110,82
141
1

作文新書 卷之四

正歲暮 見嘉
茶料 診察料
初種 潤筆料
布施 饋別
正聘 正章子
正扇子 正樽料

正茶料 正診察料 正初種
潤筆料 正布施 正饋別
正章子料 正扇子料 正樽料

定價七錢五厘

小學作文新書卷之四終

明治十七年三月三日版權免許
同年八月出版御屈

編輯 岡山縣學務課

出版人 岡山縣平民 北村長太郎

備前國岡山區上町五十九番屋敷寄留

備前國岡山區上町

發行所 細謹舎